

情報公開用文書(附属病院で実施する医学系研究)

(単施設研究用)

西暦 2024年 1月 17日作成 第3.0版

| | |
|---|--|
| 研究課題名 | 新規難培養微生物培養装置による細菌培養の検討研究 |
| 研究の対象 | 倫理委員会の承認日から横浜市立大学附属病院で培養検査が提出された方。研究期間内に登録できる尿培養、喀痰培養、血液培養、便培養を予定として収集します。 |
| 研究目的 ・方法 | この研究では横浜市立大学附属病院において細菌培養検査が提出されたすべての方を対象とします。感染症の治療において細菌培養検査に基づいた最適な抗菌薬の選択はとて大切なことですが、培養されにくい細菌も多く、感度(検出率)に限界があります。今回、横浜市立大学附属病院で提出された培養検査検体を用いて、村田製作所が開発した新しい培養検査と、通常行っている培養検査を同時に行って検出率の違い、通常の検査では検出されなかった細菌が新しい培養検査で検出されるかどうかを調査します。新しい培養検査は医療機器として承認を得ていませんので、検出された結果は臨床判断には用いることはできず、主治医には知らされることはありません。 |
| 研究期間 | 西暦 2021年 3月 19日 ~ 西暦 2029年 3月 31日 |
| 研究に用いる 試料・情報 の種類 | <ul style="list-style-type: none">・通常診療で検査に提出された試料(尿検体、喀痰検体、血液検体、便検体について下記を調べます。過去にさかのぼって試料を解析する場合には、従来法で十分培養される採取7日前までの試料を用います。・通常診療の採血時にシリンジ内に残った血液等の残余検体・培養検査結果(新規難培養微生物培養装置、従来の培養法) |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p> | |
| 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 感染制御部 (研究責任者)加藤 英明 電話番号：045 - 787-2800 (代表) FAX：045 - 786 - 3444 | |